

# 開発途上国へ感染症・エイズ対策業務に従事

青年海外協力隊 早瀬<sup>まき</sup>真生氏派遣



市役所に表敬訪問に訪れた早瀬さん（右）

開発途上国への国際協力を行う独立行政法人国際協力機構（JICA）の青年海外協力隊として会社員の早瀬<sup>まき</sup>真生さん（狩尾2区）が、西アフリカのベナンに出發するのを前に3月20日、阿蘇市役所に表敬訪問に訪れました。

感染症予防・エイズ対策に派遣される早瀬さんは、3月から2年間、感染症リスクの把握や予防啓発業務に取り組みます。

「病気で苦しむ人を少しでも多く救いたい」と、派遣の動機を語る早瀬さん。「現地の人たちが何で苦しんでいるかをこの目で見て、これからの社会に貢献したい」と抱負を語りました。

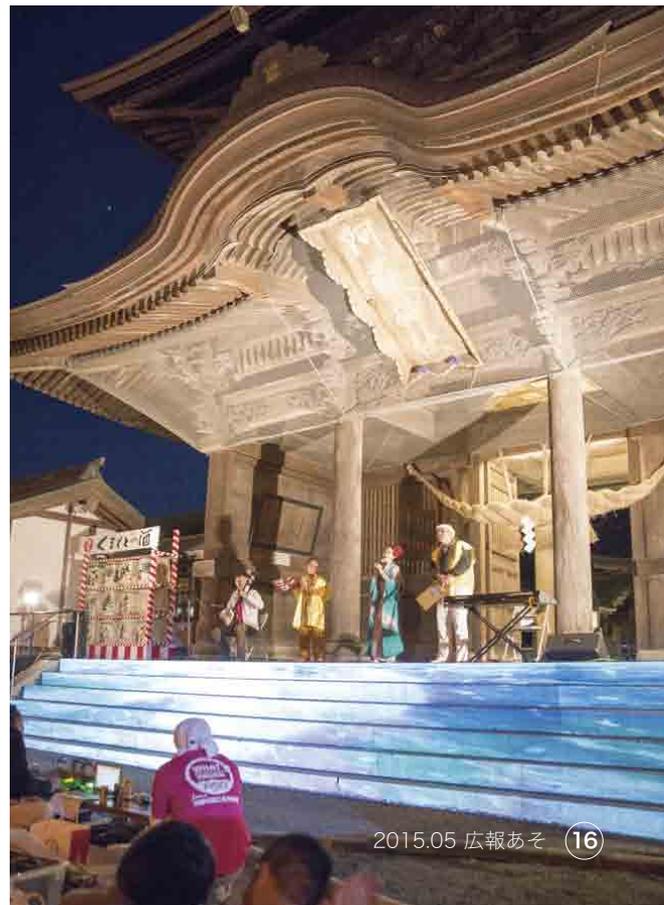
## 阿蘇神社楼門に浮かぶ映像演出

光と音のコラボイベント「光音桜」開催



桜の季節に合わせた光と音の演出イベント「光音桜（あかねざくら）」（阿蘇市商工会青年部主催）が4月17日、阿蘇神社で行われ、観光客約100人が詰めかけ、夜の幻想的なイベントを楽しみました。

夜桜とともに楽しんでもらおうと企画されていた同イベントは、雨天により延期となり桜が散ったあとでの開催となりましたが、ステージイベントでは阿蘇市出身の民謡歌手の内野朝美さんやASO☆KOI華流伝羅の皆さん、三味線と鍵盤奏者のユニット「出-NR-」が出演し、会場は大盛り上がり。また、阿蘇市で初めての試みとして建造物に映像を映し出す「プロジェクションマッピング」を披露。楼門下の階段に約5分間にわたる映像演出で、会場は幻想的な光景に包まれました。



楼門下で民謡を披露する内野さん。階段にはプロジェクションマッピングによる映像が映し出された。

## 阿蘇の草原には牛が良く似合う

狩尾・跡ヶ瀬牧野で熊本型放牧始まる



原野に放たれる繁殖牛

北外輪山にある狩尾牧野（永富久雄組合長、16名）で4月23日、山鹿市や熊本市など県内各地の繁殖牛を受け入れる熊本型放牧の入牧式が行われました。

熊本型放牧畜産事業は、阿蘇の広大な放牧地を利用して牧野の活性と肉用牛の低コスト化を図るため、同牧野と跡ヶ瀬牧野で平成8年から行われているもので、ことしは合わせて34戸317頭の放牧を予定。当日は、45頭の繁殖牛が、新緑の草原に一斉に放たれました。

同牧野では、一年を通して放牧を行う「周年放牧」を20年にわたり行うなど、後継者不足の問題を抱えながらも、畜産業の環境整備と草原の維持に努められています。

## 2メートルの自噴水は まれ 稀な光景

**役** 犬原の県道阿蘇一の宮線沿いの自噴水として知られる「ポケットパーク湧水」は、『熊本県平成の名水百選』の一つとして、水汲みに来る方などで親しまれている公園ですが、高く上がる自噴を初めて見る方にとっては驚きのようで、4月にラジオやテレビ番組が取材に訪れました。

公園を管理するヒューマン21代表の國武香さんが取材に応じ「この一帯は自噴が至る所で見られる稀な地域。湧水が広く田んぼに使われ美味しい米ができています」と素晴らしさをPR。やはり地元の方々の言葉が一番伝わります。

ラジオ番組の取材を受ける國武さん（左）



## 池の上を泳ぐ鯉のぼり

春の装い あそ☆ビバ



内牧ファミリーパーク「あそ☆ビバ」横の阿蘇中央公園内に、昨年引き続きことしも鯉のぼりが泳ぎ、訪れた人の目を楽しませていきます。

4月はチューリップ、6月初旬にはショウブが見頃を迎えるなど、四季に合わせた花々が見られるのも同公園の魅力の一つ。2月には、同公園を管理する(株)ASOWワークネットが阿蘇体育館裏の小川（延長120m）を整備するなど、散策道としての充実も図られています。

家族や身近な人との関係を見つめ直し、  
人権や差別について話し合う機会を持ちましょう。

# 人権作文

家のそうじ

尾ヶ石東部小学校6年

鎌倉颯真

今日、家のそうじを手伝いました。最初にろうかをそうじしました。お母さんが、「お母さんがはわくから、ぞうきんでふいて。」

と言ったので、ぼくは、「うん。」

と言いました。けれど、早く終わらせたかったので、少し雑にふいていました。お母さんが、「

「ていねいにふいてよ。」と言いました。ぼくは、しまったと思つて下を向きながら、

「分かった。」と言いました。次に台所をそうじしました。まず、台を動かしました。台はとても重たくてしかも二台あるので、日ごろはあまり動かしません。だけど、今日はぼくが手伝うので動かすことになりました。お母さんと台を持ち上げるときは、「

「せえの。」と言つて息を合わせて持ち上げて動かしました。やっぱり

台は重たくて、一人じゃ無理だなと思いました。

お母さんがはいた後、ぼくは今度はいねいにぞうきんでふきました。お母さんはいつもこれを一人でしているので、時間がとてもかかっている時があります。だから、大変なんだなと思いました。ぼくが手伝つて掃除する時間が減ればいいなと思つました。ぼくは、

「次は、どこする。」とたずねました。

「階段をしようか。」とお母さんが言いました。階段は、ぼくがはきました。その間、お母さんは、皿洗いを始めました。一段一段はいていくと、たくさんごみがありました。階段のゴミは目で

見えるところは少ししかないの、「こんなにごみがあつたんだ。」

とつぶやくと、お母さんが、「けっこうあるぞ。」

と言つたので、ぼくは、「うん。」

とおどろきながら言いました。そうじが終わるとお母さん

が、ほっとしたように、にこにこして、

「ありがとう、きれいになつた。」

と言つてくれたので、うれしくなりました。

## 先生からのコメント

颯真さんは、四人兄弟の一番上のお兄ちゃんです。日ごろから家でのお手伝いをしっかりがんばつています。いつも忙しいお母さんを気遣つている優しいお兄ちゃんです。学校でも、やるべきことはきちんとやり遂げることが出来ます。そんな颯真さんの人柄がわかる綴りから、人を思いやる気持ちの大切さや、何事にも一生懸命やり遂げることの素晴らしさを伝えていきたいと思つています。

## 人権作文

平成26年度 阿蘇市人権作文集「かけはし」より ※学年は平成26年度時点。

## 阿蘇カントリー・ドミニオン

火山灰を一緒に乗り越えよう！

40年間お世話になっている阿蘇市の皆様に感謝をこめてキャンペーンを実施します。

# 阿蘇市民割引キャンペーン

期間 平成27年4月1日～平成28年3月31日 (5/1～5/6, 9/19～9/23を除く)

大人 2,400円 ▶ 500円税込 子供 1,300円 ▶ 700円 **無料**

高校生以上

中学生以下

●中学生以下は大人同伴入園が条件です ●阿蘇市在住とわかるもの(保険証・免許証)をご持参ください ●ご入園される方、全員の証明書が必要となります。

広告

お問い合わせ ☎ 869-2225 熊本県阿蘇市黒川2163 TEL 0967-34-2020 Mail asoinfo@cuddly.co.jp カントリー 検索